

## 資料 1

# 周産期医療協議会ワーキンググループの設置について

〔事務局〕

神奈川県健康医療局保健医療部医療整備・人材課

# 概要

- 令和8年2月9日に開催された周産期医療協議会ワーキンググループにおいて、神奈川県周産期救急医療システムの見直しについて伺った結果、委員から賛同が得られた。
- 周産期医療協議会ワーキンググループの委員構成について事務局において案を作成したため、委員選任について御確認いただきたい。
- また、ワーキンググループにおける検討事項及びスケジュールについて、御意見をいただきたい。

《参考》神奈川県周産期医療協議会ワーキンググループ設置要綱

(協議事項) 第2条 ワーキンググループは、次の事項について協議する。

(1) 神奈川県保健医療計画(周産期医療)の策定及びその定期的な見直しに向けた調査、分析、及び評価に関する事項

(2) **その他、前号に関連して神奈川県周産期医療協議会から諮問された事項**

# 委員選任に関する周産期医療協議会での御意見と対応

## 発言概要

- |      |   |
|------|---|
| 中野委員 | ・ 周産期救急の現場に近い先生を中心に委員を選任していただきたい。   |
| 内山委員 | ・ 神奈川県は周産期医療圏と通常の2次医療圏が異なっているため、見直しを行う場合は、周産期関連だけでなく、救急の先生方にも入っていただき調整を行うことで、より実態に即したシステムが出来上がると考えます。 |



御意見を踏まえ以下の考えのもと委員選任を行いたい。

- ①総合周産期母子医療センターに所属する産科・小児科の委員各3名
- ②周産期救急と一般救急の連携の関係から救命救急センターに所属する委員2名

# 委員一覧（案）

診療科	役職名	氏名（50音順）
産科	横浜市立大学附属市民総合医療センター 総合周産期母子医療センター 部長	青木 茂 委員
	北里大学医学部産婦人科学「産科学」教授	落合 大吾 委員
	聖マリアンナ医科大学病院産婦人科 教授	高江 正道 委員
新生児科	東海大学医学部総合診療学系小児科学 教授 NICU・GCU病棟医長	内山 温 委員
	神奈川県立こども医療センター新生児科部長	豊島 勝昭 委員
	北里大学医学部附属新世紀医療開発センター 先端医療領域開発部門 新生児集中治療学 教授	中西 秀彦 委員
救急科	聖マリアンナ医科大学救急医学助教 聖マリアンナ医科大学病院救命救急センター医長	棚橋 振一郎 委員
	東海大学病院 高度救命救急センター 所長 救命救急科 診療科長	土谷 飛鳥 委員

# 本ワーキンググループにおける検討事項（案）

## ① システム病院の役割分担等の再整理

- ・ 基幹病院・中核病院・協力病院の役割の検討  
新規参加病院等の検討

## ② 運用ルールの見直し

- ・ システム病院間及びシステム外病院との連携について

## ③ 周産期医療圏について

- ・ 第9次保健医療計画（令和12年度～）の策定に向けての課題整理

# ワーキンググループにおける検討スケジュール(案)

	令和8年度				令和9年度			
	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
周産期医療協議会	書面開催			開催				開催
周産期医療協議会 ワーキンググループ		第1回	第2回			第3回	第4回	
議論事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ワーキンググループにおける議論事項</li> <li>●委員の選任</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●神奈川県周産期救急医療システムの現状分析</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●システム病院の役割分担等の再整理①</li> <li>●運用ルールの見直し①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●議論報告</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●システム病院の役割分担等の再整理②</li> <li>●運用ルールの見直し②</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●運用ルールの見直し③</li> <li>●周産期医療圏について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●議論報告</li> </ul>